



スイセンと越前海岸 郵便切手

水仙は、福井県の越前町、越廼村、河野村を中心とした越前海岸で栽培されており、その規模は日本海側最大と言われ、福井県の県花に指定されています。

例年11月から2月にかけて開花しますが、可憐な花が海岸一帯に咲き誇るその美しい風景は、福井県の冬の風物詩の一つです。

越前海岸は、昭和43年5月に越前加賀海岸国定公園に指定されており、日本海の荒波により形成された海食断崖と奇岩・奇礁が続く景観美が魅力で、年間を通じて多くの観光客が訪れます。

また、越前海岸一帯は日本水仙の日本三大群生地の一つとして、周辺には「越前岬水仙ランド」や「越前水仙の里公園」などの観光施設が整備されています。

切手の意匠は、美しい「スイセン」の花と、冬の荒波の中にそそり立つ鳥糞岩に群生する「スイセン」を組み合わせました。

※鳥糞岩は越前海岸を代表する断崖で、日本海に突き出た高さ100mほどの先端が海鳥の糞で白く見えるためこの名がつけました。



日本郵便 スイセン・福井県



日本郵便 スイセン・福井県



日本郵便 スイセン・福井県



日本郵便 スイセン・福井県





スイセンと越前海岸 郵便切手

水仙は、福井県の越前町、越前村、河野村を中心とした越前海岸で栽培されており、その規模は日本海側最大と言われ、福井県の県花に指定されています。

例年11月から2月にかけて開花しますが、可憐な花が海岸一帯に咲き誇るその美しい風景は、福井県の冬の風物詩の一つです。

越前海岸は、昭和43年5月に越前加賀海岸国定公園に指定されており、日本海の荒波により形成された海食断崖と奇岩・奇礁が続く景観美が魅力で、年間を通じて多くの観光客が訪れます。

また、越前海岸一帯は日本水仙の日本三大群生地の一つとして、周辺には「越前岬水仙ランド」や「越前水仙の里公園」などの観光施設が整備されています。

切手の意匠は、美しい「スイセン」の花と、冬の荒波の中にそそり立つ鳥糞岩に群生する「スイセン」を組み合わせました。

※鳥糞岩は越前海岸を代表する断崖で、日本海に突き出た高さ100mほどの先端が海鳥の糞で白く見えるためこの名がつけられました。

スイセンと越前海岸(福井県)

種類 50円郵便切手と80円郵便切手(2枚連刷)
 意匠 「スイセン」「越前海岸とスイセン」
 印面寸法 縦33.0mm×横22.5mm
 版式刷色 オフセット5色
 シート構成 シート 20枚(縦5枚×横4枚)
 ページ10枚(縦5枚×横2枚)
 ※ページは、50円郵便切手のみと80円郵便切手のみの2種類
 発行日 平成13(2001)年11月6日(火)
 原画作者 尾形正直(グラフィックデザイナー)

2001.11.6

スイセンと越前海岸(福井県) 北陸-25



切手・はがき 花図鑑

— スイセン —





北陸版ふみカード1000
ふるさと切手原画(スイセン)

尾形正直 画



北陸版ふみカード1000
ふるさと切手原画(越前海岸とスイセン)

尾形正直 画



ふるさと切手を買求める市民
＝福井市の福井中央郵便局で



竹原忠雄福井中央郵便局長(左)からふるさと切手を受け取る原画作者の尾形正直さん(右)＝福井市の福井中央郵便局で

全国一斉、県内212郵便局

ふるさと切手 求め収集家列

北陸郵政局が発行するスイセンと越前海岸を題材にした「ふるさと切手」が六日、全国で一斉に発売された。県内二百十の郵便局でも販売され、各局窓口では早速、買い求める市民の姿が見られた。また、ふるさと切手の原画を作成したグラフィックデザイナーの尾形正直さん(福井市二郎丸二丁目)同日、同市の福井中央郵便局から同切手が贈られた。

スイセン、越前海岸を題材

尾形さん(福井・原画作成)の元にも

北陸一県の各所や風物と切手は「スイセン」と美しい「越前海岸」一枚単位なを題材にしたふるさと切手は「越前海岸とスイセン」一枚八十円。全て買い求めていた。また、同郵政局で竹原忠雄局長から切手を手渡された原画作者の尾形正直さんは「明るく清感のあるスイセンの切手を通し、全国の人に福井の良さを知ってもらいたい」と話していた。

一方、北陸郵政局の佐々木英治局長はこの日、県庁を訪れ、栗田幸雄知事に同切手を手渡した。

日刊

福井県民

平成13年11月7日(水)掲載